

地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	大阪府河内長野市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	河内長野市文化遺産活用事業	【計画の改善時期】 平成 30年度	
4 実施計画期間	平成 23 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>河内長野市には8件の国宝と76件の重要文化財をはじめとする歴史文化遺産があり、これらは、公的施設や寺院だけでなく、地域住民の手で保存・継承されている点が本市の特色となっている。地域の歴史文化遺産の保存・継承を担う人々は、地域に伝わる祭礼によって絆を深め、また、歴史文化遺産を活用した地域活性化の担い手としても期待される存在である。そこで、当該事業により、祭礼が継承されることを支援することをもって、有形・無形の様々な歴史文化遺産の継承・活用の担い手となる人とひとのつながりを強くし、今後の保存・活用に備える。</p> <p>また、これまで本市が独自に行ってきた調査で蓄積された歴史文化遺産に関する情報を積極的に発信し、また、多言語で発信することによって、多文化共生社会の構築をめざし、交流人口の拡大を図り、地域の活性化を行う。</p>			
6 実施体制			
<p>河内長野市が、本実施計画に係る全体の企画・調整や補助事業に関する指導等を行う。 主な担当課、役割分担は下記のとおり。</p> <p>河内長野市教育委員会文化財保護課：文化財の取り扱いに関する指導等 河内長野市産業観光課：観光業務に関する連携</p> <p>補助事業は次の団体が実施 河内長野市文化遺産活用事業実行委員会（会長 堀智真） <構成団体：文化財所有者（宗教法人 天野山金剛寺、宗教法人 観心寺、宗教法人 延命寺、宗教法人 河合寺）、祭礼用具所有団体></p> <p>本実施計画期間終了後は、文化財保護課が業務を引き継ぎ、これまでの成果を有効に活用する。</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 75,451 千円	平成31年度申請額： 2,849 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>①地域で継承されてきた様々な歴史文化遺産を確実に継承する上で不可欠な人とひとのつながりを堅固なものとするができる。</p> <p>②歴史文化遺産の活用の主体となる地域コミュニティを強固なものとし、地域住民の自立的、継続的な歴史文化遺産を活用した地域振興や観光・産業振興に備えることができる。</p> <p>③これまでの調査によって蓄積された歴史文化遺産に関する情報を外部へ適切に発信することができるようになり、交流人口の拡大を達成することができる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	文化財特別公開事業「ぐるっとまちじゅう博物館2019」：中世から近世への過渡期に築かれた烏帽子形城跡を中心に、周辺地域に伝わる歴史文化遺産を現地で特別に公開し、地元住民にその重要性を再認識してもらおうと共に、市内外からの観光客を誘致し、当該地区の地域活性化の一助とする。		
事業概要：	指定文化財修理事業：文化財の修理を行い、次世代に良好な状態で継承する。併せて、修理現場の公開などの普及啓発事業を実施する。		
事業概要：	文化財保存活用地域計画等を活用した観光拠点づくり事業補助金を使って、歴史文化遺産の便益施設等の整備を行う。		
11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>平成27年度に「河内長野市歴史文化基本構想」を策定し、これに基づき「河内長野市文化財保存活用地域計画」を策定中である。</p> <p>「歴史的風致維持向上計画」の策定は未定である。</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	河内長野市教育委員会 生涯学習部 文化財保護課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分1:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分1:	地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標1:	ふるさと歴史学習館の年間入館者数	関連事業:		①②③④⑤⑥		
目標値1:	【現状値】平成28年度 7,058人 ⇒ 【目標値】平成33年度 9,009人					
設定根拠1:	過去5年間の年間入館者数の最大値と最小値を除いた3年分の増減率1.05倍を参考として、伸び率1.05倍に設定					
進捗状況1:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	
6,633人	5,911人					
-22%	-59%					
目標区分2:	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分2:	地域に誇りを感じる住民の割合 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標2:	市民意識調査での地域の歴史的環境への満足度	関連事業:		①~⑱		
目標値2:	【現状値】平成28年度 31% ⇒ 【目標値】平成33年度 50%					
設定根拠2:	平成22年度調査結果と平成25年度調査結果の伸び率約1.1倍を参考として、伸び率を1.1倍に設定					
進捗状況2:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	
41%	39%					
53%	40%					
目標区分3:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分3:	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標3:	檜尾山観心寺・天野山金剛寺への年間拝観者数	関連事業:		①②③⑥		
目標値3:	【現状値】平成28年度 200,000人 ⇒ 【目標値】平成33年度 650,000人					
設定根拠3:	過去10年間の平均で、年間約3万人の拝観者の増加が認められるため、伸び率を2倍(3万→6万→9万・・・)と設定					
進捗状況3:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	
190,042人						
-2%						
目標区分4:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分4:	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標4:	年間外国人観光客数	関連事業:		③		
目標値4:	【現状値】平成28年度 6,200人 ⇒ 【目標値】平成33年度 9,200人					
設定根拠4:	過去3年間の平均で約600人の増加が認められることから、伸び率600人を設定					
進捗状況4:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	
6,958人						
25%						

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	文化遺産情報に係るアーカイブ化事業	実施団体：	河内長野市文化遺産活用事業実行委員会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 27 年度 ～ 平成 28 年度			
事業概要：	歴史文化遺産を活かしたブランドイメージの定着を図り、その魅力を発信していくために、「歴史文化遺産」の付加価値を「可視化」して伝える。歴史体験メニューとなりうる歴史文化遺産の基礎調査、ポータルサイト「奥河内遺産」構築、リーフレット作成等を実施した。					
評価指標区分：	・ホームページ閲覧数（PV数）			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	ポータルサイト「奥河内遺産」の閲覧数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 0 回 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 10,000 回					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
8,207 回	8,934 回	回	回	回	回	
82%	89%					
事業②：	文化遺産解説映像制作	実施団体：	河内長野市文化遺産活用事業実行委員会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 27 年度 ～ 平成 27 年度			
事業概要：	「高野街道を歩く～河内長野市の歴史文化遺産を訪ねて～」河内長野市の発展に大きく寄与した高野街道を中心としたエリアに所在する歴史文化遺産（寺社、石造物、史跡名勝天然記念物、伝統行事など）を解説するDVDを作成した。					
評価指標区分：	・コンテンツダウンロード数（掲載HPや動画共有サイトでの再生回数等）			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	「高野街道を歩く～河内長野市の歴史文化遺産を訪ねて～」の動画共有サイトでの再生回数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 600 回 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 10,000 回					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
1,200 回	2,900 回	回	回	回	回	
6%	24%					
事業③：	河内長野市歴史文化遺産情報誌による情報発信及び多言語化	実施団体：	河内長野市文化遺産活用事業実行委員会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 30 年度			
事業概要：	河内長野市の歴史文化遺産の魅力を多くの人に知ってもらうために、市内の歴史文化遺産を総合的に紹介する冊子『河内長野ヒストリップ』を作成し、次年度に英語版を作成し、市内外に配布した。併せて、PDF版を市ホームページなどからダウンロードできるようにして活用を図った。					
評価指標区分：	・コンテンツダウンロード数（掲載HPや動画共有サイトでの再生回数等）			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	市ホームページに掲載した冊子データのダウンロード数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 0 回 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 10,000 回					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
0 回	250 回	回	回	回	回	
0%	3%					

事業④：	市内自治会収蔵資料調査					実施団体：	河内長野市文化遺産活用事業実行委員会				
事業区分：	調査研究					事業期間：	平成 23 年度 ～ 平成 29 年度				
事業概要：	市内の各自治会が所有・保管する古くから地元につながる古文書や美術工芸品などに文化遺産としての価値が高いものが多数眠っていることから、これらの悉皆調査を行い、現時点で自治会が所有する文化財目録を作成した。										
評価指標区分：	(リストから選択してください。)					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：											
目標値：	【現状値】 平成 年度 (単位) ⇒					【目標値】 平成 33 年度 (単位)					
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)						
事業⑤：	地域文化遺産悉皆調査					実施団体：	河内長野市文化遺産活用事業実行委員会				
事業区分：	調査研究					事業期間：	平成 26 年度 ～ 平成 27 年度				
事業概要：	地域の歴史の特徴を示し、かつ、これまで十分な把握が進んでいなかった地域の美術工芸品・石造物の悉皆調査を行った。調査成果については、河内長野市歴史文化基本構想に活かしている。										
評価指標区分：	(リストから選択してください。)					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：											
目標値：	【現状値】 平成 年度 (単位) ⇒					【目標値】 平成 33 年度 (単位)					
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)						
事業⑥：	金剛寺等映像記録制作					実施団体：	河内長野市文化遺産活用事業実行委員会				
事業区分：	記録作成					事業期間：	平成 24 年度 ～ 平成 30 年度				
事業概要：	平成21年度から平成29年度にかけて実施した金剛寺金堂等他2棟（重要文化財）の修理工程を撮影し、平成の大修理の記録とする。併せて、記録映像を編集し、文化財建造物の伝統的な修理技術や金剛寺を含めた市内の歴史文化遺産の魅力などを伝えるDVDを作成する。										
評価指標区分：	・記録映像の貸し出し（又は利用）回数等					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	市立図書館でのDVD（平成30年度完成）の年間貸出数										
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 0 回 ⇒					【目標値】 平成 33 年度 1,000 回					
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
0 回	0 回	回	回	回	回						
0%	0%										

事業⑦：	高向中町会地車保存継承	実施団体：	高向中町会		
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 25 年度 ~ 平成 25 年度		
事業概要：	秋祭で曳行される地車・太鼓などの祭礼用具の経年劣化が著しいことから、本体の締め直しや破損個所の補修等を行った。併せて、一般を対象とした修理現場見学会やお披露目会などの普及啓発事業を実施した。				
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数	(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	地車曳行に参加する住民数				
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 150 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 160 人				
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率				
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
150 人	150 人	人	人	人	人
0%	0%				
事業⑧：	向野町地車保存継承	実施団体：	向野町地車修理委員会		
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 26 年度 ~ 平成 26 年度		
事業概要：	秋祭で曳行される地車の経年劣化が著しいことから、本体の締め直しや破損個所の補修等を行った。併せて、一般を対象としたお披露目会曳行、地車乗車体験会等の普及啓発事業を実施した。				
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数	(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	地車曳行に参加する住民数				
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 120 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 150 人				
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率				
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
120 人	125 人	人	人	人	人
0%	17%				
事業⑨：	下西代地車保存継承	実施団体：	下西代連合町会及び地車保存会		
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 26 年度 ~ 平成 26 年度		
事業概要：	秋祭で曳行される地車・太鼓などの祭礼用具の経年劣化が著しいことから、本体の締め直しや破損個所の補修等を行った。併せて、一般を対象とした修理見学会や太鼓教室などの普及啓発事業を実施した。				
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数	(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	地車曳行に参加する住民数				
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 150 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 200 人				
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率				
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
180 人	180 人	人	人	人	人
60%	60%				

事業⑩：	三日市北部山車（地車）保存継承	実施団体：	北部秋の禮大祭保存継承実行委員会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 27 年度 ～ 平成 27 年度			
事業概要：	秋祭で曳行される地車の経年劣化が著しいことから、本体の締め直しや破損個所の補修等を行った。併せて、一般を対象としたお披露目会曳行、修理記録DVD作成等の普及啓発事業を実施した。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	地車曳行に参加する住民数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 100 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 120 人					
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
100 人	105 人	人	人	人	人	
0%	25%					
事業⑪：	西代区神輿保存継承	実施団体：	西代区自治会及び祭礼実行委員会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 28 年度 ～ 平成 29 年度			
事業概要：	長年にわたる秋祭りでの担行により、木部・塗装・飾り金具等が経年劣化してきており、木部の修復、漆の塗り直しと彩色、金具の修理を実施し、関連講演会を実施した。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	神輿渡御への参加者数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 200 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 210 人					
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
200 人	205 人	人	人	人	人	
0%	50%					
事業⑫：	喜多町地車保存継承	実施団体：	喜多町会及びだんじり祭実行委員会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 28 年度 ～ 平成 29 年度			
事業概要：	長年の曳行による経年劣化が著しいことから、破損個所の修理を行った。併せて、修復作業現地見学会、搬入後のお披露目曳行・お披露目会、修理内容を紹介する記念冊子等を作成した。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	地車曳行に参加する住民数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 100 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 150 人					
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
120 人	125 人	人	人	人	人	
40%	50%					

事業⑬：	高向上町地車保存継承	実施団体：	高向上町会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 28 年度 ~ 平成 28 年度			
事業概要：	秋祭で曳行される地車の経年劣化が著しいことから、本体の締め直しや破損個所の補修等を行った。併せて、一般を対象としたお披露目曳行、地元小学生見学会等の普及啓発事業を実施した。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	地車曳行に参加する住民数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 100 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 120 人					
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
100 人	105 人	人	人	人	人	
0%	25%					
事業⑭：	高向下町地車保存継承	実施団体：	高向下町会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要：	秋祭りに曳行する地車のコマが経年劣化で傷んでおり、安全に曳行することが難しくなっていることからコマを修理した。普及啓発事業として、修理報告会等を実施した。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	地車曳行に参加する住民数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 150 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 160 人					
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
150 人	150 人	人	人	人	人	
0%	0%					
事業⑮：	古野地車保存継承	実施団体：	古野地車保存会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 31 年度			
事業概要：	秋祭で曳行される地車・太鼓などの祭礼用具の経年劣化が著しいことから、本体の締め直しや破損個所の補修等を行った。併せて、一般を対象とした修理現場見学会やお披露目会などの普及啓発事業を実施した。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	地車曳行に参加する住民数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 100 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 120 人					
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
100 人	110 人	人	人	人	人	
0%	50%					

事業⑯：	原地区地車保存継承	実施団体：	原地車保存会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 30 年度			
事業概要：	地車の老朽化により、安全な曳行が危ぶまれてきていることから、コマの修理を行った。併せて、経年劣化により破損した地車に飾るのぼり旗・吊下げ旗などの修理を行った。修理後、お披露目会を行い、修理内容を紹介したパネルを自治会館に展示した。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	地車曳行に参加する住民数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 150 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 180 人					
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
150 人	155 人	人	人	人	人	
0%	17%					
事業⑰：	伝統文化体験 (装道和装礼法)	実施団体：	河内長野市加賀田地区装道和装礼法こども教室			
事業区分：	その他	事業期間：	平成 24 年度 ~ 平成 25 年度			
事業概要：	小学生及びその保護者を対象に、日本人の伝統的な装束である着物・浴衣を身に付けること通じて、和装での礼法や伝統的な年中行事にちなんだ作法を体験する教室を実施した。					
評価指標区分：	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	各年度の参加者数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 60 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 70 人					
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
70 人	70 人	人	人	人	人	
100%	100%					
事業⑱：	伝統文化体験 (茶道)	実施団体：	河内長野市加賀田地区茶華道教室			
事業区分：	その他	事業期間：	平成 24 年度 ~ 平成 25 年度			
事業概要：	日本の伝統文化である茶道に関心を持つきっかけとし、伝統文化の重要性が再認識されるように、地域の人々を対象に体験教室を実施した。					
評価指標区分：	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	各年度の参加者数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 16 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 20 人					
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
16 人	20 人	人	人	人	人	
0%	100%					